

月刊 AEHA通信

2022 年8月号

◆◆◆ 今月の主な内容 ◆◆◆

- ◇トピックス : 家電リサイクル常設展示ブースのオープン
- ◇主な委員会活動等 : 省エネルギー対策委員会他
- ◇協会インフォメーション : 今後の行事予定他
- ◇定点観測データ : 家電リサイクル法対象4品目引取実績他
- ◇溜池ボイス : 長岡の「峠」



■□■ トピックス ■□■

◆家電リサイクル常設展示ブースのオープン(8月2日)

8月2日、大阪南港(大阪市住之江区)の「おおさか ATC グリーンエコプラザ」内に、日本初の家電リサイクル常設展示ブースをオープンしました。

このブースは、将来の循環型社会を担う子供たちに、家電製品(エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機)がどのような構造でリサイクルされているのかを、実物商品や映像を活用し、ゲーム感覚で楽しみながらで学んでいただく主旨のものです。

当ブースを設置した「おおさか ATC グリーンエコプラザ」は、2025年開催予定の大阪・関西万博エリアに隣接する施設であり、アジアで家電リサイクルを推進する機運が高まる中、日本の優れたリサイクル技術を幅広く発信できる国際情報発信基地としても期待されます。

ブースオープン当日は、午後2時よりオープニングセレモニーを開催し、家電製品協会からは伊藤専務理事、有馬部長が参加しました。来賓として、近畿経済産業局資源エネルギー環境部から山本哲弘電源開発調整官、近畿地方環境事務所資源循環課から山根正慎課長、さらに、おおさか ATC グリーンエコプラザから伊東一哉実行委員長のご臨席のもとテープカットを執り行いました。その後、各メディアに対して展示ブース概要説明・質疑応答を経て、一般公開をいたしました。

※関連ページ: <https://www.aeha.or.jp/release/20220802.html>



伊藤専務理事による開所の挨拶



テープカットの様子: 左から山根課長、伊藤専務、山本調整官、伊東委員長

◆第40回運営委員会の開催(7月28日)

7月28日(木)に第40回運営委員会を開催しました。冒頭、新しい委員長・副委員長の互選があり、委員長にはシャープ(株)高橋和久委員、副委員長にはソニーマーケティング(株)河内幸紀委員が就任しました。続いて各部門長より近況の業務活動について報告を行いました。



■□■主な委員会活動等■□■

<家電業務部関連>

◆省エネルギー対策委員会

○第1回省エネ家電温暖化防止啓発WG(7月11日)

2022年度第1回省エネ家電温暖化防止啓発WGを開催いたしました。

主な議題は以下のとおりです。

1. 消費者教育支援センター主催
「消費者教育教材資料表彰2022」の優秀賞受賞報告
<https://shouene-kaden2.net/information/consumer-education2022.html>
2. ホームページ「省エネ家電 de スマートライフ」アクセスレポートの報告(6月度)
3. 既存ホームページの更新について
4. 2022年度活動について



◆第2回 製品安全委員会(7月26日)

本委員会は、製品ライフサイクル全般にわたる製品安全確保の取り組み、個社では解決の難しい共通課題についての調査・研究、並びに施策の実施を目的として活動をおこなっています。

1. 2022年度活動
 - (1)リチウムリチウムイオン電池、バッテリー搭載家電製品事故低減について報告
 - (2)中古・長期使用と安全性両立の課題対応について
各企業へのアンケート調査結果報告と今後の課題対応に向けた審議
 - (3)リコール製品の回収促進と再発防止について
経産省「リコールリスクレベルの明確化等に関する調査研究事業」において、リコールハンドブック改訂に向けた検討を開始
2. 産業サイバーセキュリティ研究会 第2層TF委員会
本年度事業計画の報告及び実証によるユースケース作成への協力依頼について
3. リチウムイオン電池・蓄電池の廃棄過程での火災事故報告とお願い

◆第4回 流通EDI標準化推進委員会(7月20日)

本委員会では、家製協EDI標準化仕様の更新事案に関する調査研究をおこなっています。

主な議題は以下のとおりです。

1. 啓発・PR関連及び商品情報検討WG活動報告
2. ISDN終了に伴うイエローブック内容の改訂について
3. 流通企業動向について

<環境部関連>

◆第55回 製品アセスメント委員会(7月15日)

主な議題は以下のとおりです。

1. 前回議事要旨(案)確認
2. 2022年度 事業計画推進状況について

○2022年度 第1回 リサイクル配慮設計検討WG(7月22日)

主な議題は以下のとおりです。

1. 製品アセスメント委員会委員長挨拶
2. 各委員挨拶
3. 主査・副主査選任
4. 2022年度 製品アセスメント委員会事業計画について
5. 2022年度 リサイクル配慮設計検討WG活動計画について
6. 既発行資料類の内容確認
7. 今後の進め方について

○2022年度 第4回 家電製品素材構成分析WG(7月28日)

主な議題は以下のとおりです。

1. 前回議事要旨(案)確認
2. 活動計画の進捗状況について



◆家電リサイクル委員会

○第4回 2022年度普及広報WG(7月22日)

主な議題は以下のとおりです。

1. 「3秒でえられる家電の捨て方」豆知識の新コンテンツ案について
2. 「3秒でえられる家電の捨て方」豆知識の新コンテンツ制作スケジュールについて
3. 「3秒でえられる家電の捨て方」SEO対策6月度報告
4. 「3秒でえられる家電の捨て方・豆知識」の6月度アクセス件数について
5. 家電リサイクル常設展示の開設について
6. 普及広報簡易冊子について
7. スケジュール・その他

<事業協力室>

◆2023年度公募について

2023年度公募について、7月1日(金)から公募案内を協会サイトに掲載しました。公募期間は、8月31日(水)迄で、現在自治体からの問い合わせに対応しております。

<指定法人業務センター>

◆普及啓発活動(4号業務)について

事業者排出の家庭用エアコン回収率向上に向けた普及啓発活動を推進の一環として、日本賃貸住宅管理協会(日管協)様、登録会員の業者へのヒアリングを実施いたしました。

1. 諏訪貸家アパートセンター株式会社(7月11日)
2. 旭化成不動産レジデンス株式会社(7月22日)

<認定センター関連>

◆次回試験 試験問題検討ワーキング(7月1日)

スマートマスターの試験問題(スマートマスター推進委員会)の第3回問題審議を7月1日に行いました。

◆試験問題作成専門部会[第三者委員会](7月6日)

2022年9月(第43回)試験問題の家電製品エンジニア生活審議を7月6日に行いました。

◆スマートマスター専門委員会[第三者委員会](7月11日)

主な報告、審議事項は以下のとおりです。

1. 2022年9月(第43回)試験計画概要
2. 試験の実施計画と試験問題策定方針
3. 試験問題検討の経過および今後日程
4. スマートハウスの基礎、スマートハウスを支える機器・技術の基礎の試験問題審議

◆資格審査委員会[第三者委員会](7月15日)

外部の有識者(委員)出席のもと、専門的側面から2022年9月(第43回)試験問題に関する審議を行いました。

主な審議、報告事項は以下のとおりです。

1. 家電製品アドバイザー AV情報家電、生活家電、CSと関連法規
2. 家電製品エンジニア AV情報家電、生活家電
3. スマートマスター(専門委員会の審議結果報告)

◆7月度 情報発信・教育部会(7月25日)

参考書作成の活動スケジュールやマイスタディ講座改善取り組み、今後の情報収集ポイントなど審議を行いました。

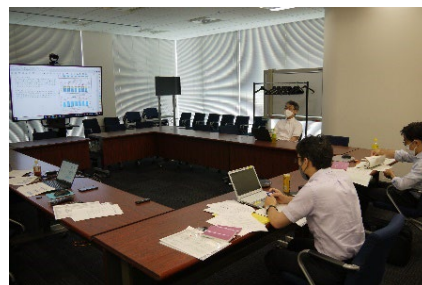
1. 近況報告、A&E参考書、日程
2. A&E参考書 主な新規&変更点
3. 7月情報 収集情報
4. マイスタディ講座「ここが要点」7月原稿他

<管理部>

◆第4回家電ハンドブック編集専門委員会(7月7日)

2022年版「家電産業ハンドブック」の第4回編集専門委員会を7月7日に開催しました。第4回委員会では前回の会議で審議した原稿一次案への修正内容を反映した第二次案を再度確認し、初校原稿の原案を作成しました。今後、8月に初校校正、また9月の再校校正を経て、10月中旬に発刊を予定しています。

また、発刊と同時に、その抜粋版(統計資料編の官庁発表関連データを主に掲載)は、協会HPに掲載予定です。



<家電製品 PL センター関連>

◆家電製品PLセンター担当者報告会(7月6日)

賛助会員企業の家電製品PLセンター窓口担当者を対象に報告会を開催し、17社から計23名の参加がありました。

主な議題は下記のとおりです。

1. 2021年度活動報告
2. 相談事例紹介

◆一般社団法人 日本冷凍空調工業会との情報交換会(7月25日)

「家庭用空調機器安全専門委員会」にて、エアコン水漏れ事故などの相談事例について、活発な意見交換が実施されました。

1. 家電製品PLセンター概要
2. 2021年度活動報告
3. エアコン相談事例紹介



■□■協会インフォメーション■□■

◆今後の行事予定

年	月 日	時 間	行 事	主な議題等	場 所
2022	11月28日(月)	16:00～17:00	第41回運営委員会	部門別活動報告	家製協 第1・2会議室 & インターネット会議
2023	2月20日(月)	15:00～17:00	第42回運営委員会	理事会・評議員会事前説明 部門別活動報告	家製協 第1・2会議室 & インターネット会議
	3月3日(金)	15:00～17:00	第21回理事会	2023年度 事業計画・収支予算等	家製協 第1・2会議室 & インターネット会議
	3月15日(水)	15:00～16:30	第20回評議員会	報告事項 (2023年度事業計画等)	家製協 第1・2会議室 & インターネット会議
	5月19日(金)	15:00～17:00	第43回運営委員会	理事会・評議員会事前説明 部門別活動報告	家製協 第1・2会議室 & インターネット会議
	5月26日(金)	15:00～17:00	第22回 理事会	2022年度 事業報告・決算報告	家製協 第1・2会議室 & インターネット会議
	6月15日(木)	15:00～16:30	第21回 評議員会	2022年度 事業報告・決算報告 理事選任	ザ・キャピトルホテル 東急
		17:00～17:15	第23回 理事会	代表理事選定	
		17:30～19:00	第4回家電産業交流会	理事長挨拶	

◆夏季休暇のお知らせ

家電製品協会は、8月11日(木)より8月16日(火)まで休業いたします。
8月17日(水)より、平常業務とさせていただきます。

■□■ 定点観測データ ■□

◆家電リサイクル法対象4品目引取実績(7月度)

2022 年7月度の4品目の引取実績は、以下のとおりです。

(台数:千台)

品 目	当 月		年度累計	
	台数	前年比	台数	前年比
1.エアコン	686	107%	1,852	106%
2.テレビ 計	315	84%	1,207	93%
① ブラウン管式	52	77%	227	80%
② 液晶式・プラズマ式	264	86%	980	96%
3.冷蔵庫・冷凍庫	383	102%	1,262	101%
4.洗濯機・衣類乾燥機	344	86%	1,350	92%
合 計	1,728	97%	5,672	98%

(うち指定法人)

(台数:千台)

品 目	当 月		年度累計	
	台数	前年比	台数	前年比
1.エアコン	6	103%	15	96%
2.テレビ 計	18	83%	75	88%
① ブラウン管式	5	81%	21	82%
② 液晶式・プラズマ式	14	84%	55	90%
3.冷蔵庫・冷凍庫	24	89%	87	88%
4.洗濯機・衣類乾燥機	7	83%	30	88%
合 計	56	87%	208	88%

◆家電製品PLセンター相談等受付件数実績(7月)

2022 年7月度の相談受付件数は、207 件(累計 642 件)です。

詳細は、家電製品 PL センターホームページの月次インフォメーションを参照願います。

<https://www.aeha.or.jp/plc/houkoku/>

◆家電製品国内出荷額の月別・年度別推移データを更新

2022 年5月度実績と年間推移を、協会ホームページに掲載しました。

<https://www.aeha.or.jp/about/pdf/shukkasui202205.pdf>



◆長岡の「峠」

先日、映画「峠」が公開されました。司馬マニアの筆者は、河合継之助の足跡を辿ろうと、新潟は長岡市まで足を運んだのですが、お目当ての「河合継之助記念館」から僅か 100mほどのところに、「山本五十六記念館」なるものがあると聞き、ついでは失礼ですが立ち寄りしました。

山本元帥はご存じのとおり、太平洋戦争時の日本海軍・連合艦隊司令長官で、海軍兵学校に 200 名中 2 番で入校し、卒業後はハーバード大学に留学した秀才でしたが、戦局厳しい昭和 18 年、パプアニューギニア・ブーゲンビル島上空を視察中に撃墜され、58 歳で戦没しました。その「軍神」が残した言葉が館内に掲げられていました。

「やってみせ、言って聞かせて、させてみせ、褒めてやらねば、人は動かじ。」



時は軍国主義最盛期。上意下達の厳しい軍人社会で頂点に登り詰めた人の、その肩書とはまるで似つかない穏やかな言葉が私の胸に突き刺さりました。これにはさらに、「話し合い、耳を傾け承認し、任せてやらねば、人は育たず。やっている姿を感謝で見守って、信頼せねば人は実らず。」と続き、あんな時代にこんな事を考えていた人がいたんだと、深い畏敬の念と共に急激に親近感が湧いてきました。

今は東京多磨霊園に、右は東郷平八郎元帥、左には古賀峯一大将と並び、共に日本の行く末を見守っておられます。この「五十六」という名、実はお父上が 56 歳の時に生を受けたという由来も、長岡が産んだこの英傑が一層身近な存在に感じるエピソードです。



本メールは一般財団法人家電製品協会の賛助会員の皆様に配信しています。

記載された内容を許可なく転載・複製することを禁じます。

【配信停止方法】

本メールの配信の停止をご希望される方は、会社(団体等)名、氏名及び「配信停止を希望する」旨を本メールの返信にてご連絡ください。



〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-7-1 霞が関東急ビル 5 階 代表 tel.03-6741-5600

